キャラクター名
モモさん

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ソラリス	ワークス	ボディガード	カヴァー	研究所職員
オプショナル	ウロボロス	年齢	27	性別	男
覚醒	命令	衝動	殺戮	初期侵食率	42 %
出自	天涯孤独	経験	裏切り	邂逅	いいひと

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	1	0	0			1
精神	2	0	0			2
社会	5	0	0			5

HP	24
行動値	4
(非装備時)	4
戦闘移動	9
全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	9		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転：四輪	2		芸術：			知識：			情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：FH	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
緑の鞭	白兵	5r+9	1	Lv+2		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
AIDA	
コネ：情報屋	
コネ：研究者	
応急手当キット	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
真実を知る者	P	N		
FH時代の友人	P 憧憬	N 嫌気		
アーロン博士	P 信頼	N 悔悟		
パスタルド（御小柴 瑞希）	P 懐旧	N 脅威		
ロイ・エクシア	P 感服	N 不快感		
イーサン	P 連帯感	N 脅威		
アイちゃん	P 庇護	N 隔意		

最大財産P: 10	残り財産P： 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
原初の黄：加速装置	2	2	セット	至近	自身	自動		
効果：R間の行動値＋[Lv×4]								
緑の鞭	1	2	マイナー					
効果：武器作成								
コンセントレイト：オルクス	2	2	メジャー					
効果：C値-Lv（下限値7）								
ディストーション	1	2	メジャー			白兵		
効果：【社会】で判定								
罪人の枷	9	3	メジャー			白兵/射撃		
効果：命中時対象のR間判定値-[Lv×2]								
原初の赤：エンタングル	1	3	メジャー			白兵		
効果：HPダメージでBS：重圧。シーンLv回								
隠し味	1							
効果：								
EF：七色の声	1	1						
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

本名は百瀬 龍之介。心も体も男性のいわゆる女装子さん。
FHから逃げ出してバレないように見た目を変えながら、それでもFH施設に厄介になっている適当なダメンズお兄さん。
現在の身分は『色の種火』研究所に厄介になっている荒事も多少OKなお世話係さん（自称フリーランス）。
機先を制して嫌がらせをして逃げ切る戦法から、FH時代についたコードネームは“スカンク”。戦闘はさほど好きではない。
今となっては女装は完全に趣味と化しているため、より美しく？完璧はもとめている。
ーーーーーーーーーーー
経歴など：
・天涯孤独のため自分を食わせるために自ら望んで覚醒、FHに所属する。
　与えられた環境に甘んじるまま、普通に学生生活で青春して友人や恋人（女性）を得たりなんだり。
　戦闘能力が低い分、社交的で世渡り上手に。FH内にも友人と呼べる者は多く作った。
・今よりいくらか若いころ、恋人がレジスタンスのスパイであることが発覚。彼女の口から世界の真実を知り、これまでの認識や自身の立場が揺らぎ始める。
　結局裏切り者の彼女を断ずることも出来ず、FHを信じ続けることも出来ず、覚悟も決まらないまま、
　恋人はFHの追撃者に殺され、FHからは裏切り者の烙印を押された。自分の中途半端さが彼女を殺したのだ、という傷を残して。
　そして自身も、かつての友人たちから追われる身となった。
・身寄りもなく放浪していたところ、『色の種火』研究所の実験体のお世話係の雇用枠を紹介されて今に至る。
　まさか裏切者がFH傘下の研究所にはいるとは思うまい。灯台下暗し、ついでに女装でもしておけば元の顔なんてわからんだろう。
　ついでに実験体の子供たちには母性で接してあげるのが一番よね！一石二鳥だわ！